

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成29年6月1日(2017.6.1)

【公表番号】特表2016-526062(P2016-526062A)

【公表日】平成28年9月1日(2016.9.1)

【年通号数】公開・登録公報2016-052

【出願番号】特願2016-513119(P2016-513119)

【国際特許分類】

C 08 L 101/00 (2006.01)

C 08 L 23/08 (2006.01)

C 09 J 123/08 (2006.01)

【F I】

C 08 L 101/00

C 08 L 23/08

C 09 J 123/08

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月12日(2017.4.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

油、オレフィンオリゴマー、ポリブテン、ポリイソプレン及びそれらの組み合わせからなる群から選択される液体キャリアと、

A S T M D 1 2 3 8 (1 9 0 / 2 . 1 6 k g)により試験するとき約2以下のメルトイント指数を有するエチレンコポリマーを含む固体粒子と、
を含む乳濁液、分散液及び懸濁液の少なくとも1つ
を含む、組成物。

【請求項2】

前記エチレンコポリマーが、A S T M D 1 2 3 8 (1 9 0 / 2 . 1 6 k g)により試験するとき約1以下のメルトイント指数を有する、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記エチレンコポリマーが、エチレン酢酸ビニルである、請求項1に記載の組成物。

【請求項4】

前記エチレンコポリマーが、10重量%を超える酢酸ビニル含有量を有する、請求項3に記載の組成物。

【請求項5】

前記組成物が、176.7 (350°F)で約11,000~25,000cpsの溶融粘度を有する、請求項1に記載の組成物。

【請求項6】

請求項1に記載の組成物から形成される、融合固形物。

【請求項7】

前記融合固形物が、約2068.4kPa (300psi)を超える最大引張強度を有する、請求項6に記載の融合固形物。

【請求項8】

基材と、

融合固体物と、
を含み、前記融合固体物が、塗布前の時点で、
油、オレフィンオリゴマー、ポリブテン、ポリイソプレン及びそれらの組み合わせから
なる群から選択される液体キャリアと、

A S T M D 1 2 3 8 (1 9 0 / 2 . 1 6 k g)により試験するとき 2 . 0 未満の
メルトイントックスを有するエチレンコポリマーを含む固体粒子と、
を含む乳濁液、分散液及び懸濁液の少なくとも 1 つを含み、

前記融合固体物が、1 9 8 . 9 (3 9 0 ° F)で約 1 . 0 秒未満の接着時間を呈する
、パッケージ構成体。

【請求項 9】

前記構成体が、ケース、カートン又はトレーからなる群から選択される、請求項 8 に記載のパッケージ構成体。

【請求項 10】

前記パッケージ構成体が、冷蔵庫又は冷凍庫内に保管される、請求項 8 に記載のパッケージ構成体。